

支えるリハビリテーションについて  
入院から退院後まで、切れ目なく

一般的にリハビリ」というと、「高齢者」や「骨折後の治療」を思い浮かべる方が多いかもしれません。マキノ病院リハビリテーション科では、そうしたリハビリだけでなく、あらゆる問題に対応するリハビリを行いながら、入院直後から退院後の生活までを一続きで支える体制を整えています。

当院では、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士がチームとなり、患者さん一人ひとりの状態や生活背景に合わせたリハビリを提供しています。

リを継続できる体制により、休日も含めて途切れないリハビリを提供しています。

●療養病床でも「生活」を支える

●地域で暮らし続けるために

リハビリは、高齢者や骨折後の回復を支えるだけでなく、動くこと・食べること・生活することを支える医療です。マキノ病院リハビリテーション科では「退院で終わらないリハビリ」を大切に、これからも地域の皆さんとの暮らしに寄り添っていきます。気になることがあれば、どうぞお気軽にご相談ください。

リハビリテーション科  
課長代理 谷口 晋吾

首まで丁寧に洗い、流水でしつかり洗い流すことが大切です。正しい手洗いを行ってことで、ウイルスの量を大きく減らすことができます。

手洗いがすぐにできない場面では、アルコールによる手指消毒が有効です。手指消毒用アルコールを手のひら全体に広げ、指先や指の間まで丁寧に擦り込むことで、ウイルスの不活性が期待できます。外出先や公共交通機関を利用した後など、こまめに行なうことが感染予防につながります。また、マスクの着用も非常に有効な対策の一つです。咳やくしゃみによる飛沫の拡散を防ぐだけでなく、会話中に発生する微細な飛沫の広がりを抑える効果もあります。体調がすぐれない時や人混みでは、鼻と口を正しく覆って着用することが重要です。加えて、換気の徹底や十分な睡眠、栄養バランスの取れた食事を心がけ、免疫力を保つことも感染予防につながります。

感染予防について

リハビリテーション科  
課長代理 谷口 晋吾

中央検査科係長

中央検査科係長  
八田 優甲

新人紹介

この度、マキノ病院に入職いたしました新しいスタッフです。皆様の温かい御支援よろしくお願いします。

## 看護師 松本 芋蘿花

## 小児予防接種の予定（1月・2月）

	混合ワクチン・麻疹風疹混合・BCG・日本脳炎・ポリオ ヒブ・肺炎球菌・子宮頸がん・水痘・おたふくかぜ・ロタ				
	受付・接種時間：13時～ 16時～16時30分				
1月	6日(火) 30日(金)	9日(金)	16日(金)	20日(火)	23日(金)
2月	3日(火) 27日(金)	6日(金)	13日(金)	17日(火)	20日(金)

**マキノ病院理念** マキノ病院は、患者様中心の医療と福祉を実践し、患者様およびご家族の信頼と満足を得ることにより地域の皆様に安心していただける環境の創造を目指します。

## テーマ 『糖尿病』

開催についてのお知らせ  
院内感染拡大防止のため、  
1月・2月の開催は中止とい  
たします。

## 健康教室のご案内

～当院では生活習慣病などを学びたい方のために『健康教室』を開催しています。～

## 場所・2階図書室

どなたでも自由にご参加で  
きます。(入場無料)